

会長だより

Nicky 016
新木戸小学校PTA本部広報紙



子どもサポーター始動！

書面総会が終了しPTAは通称「子どもサポーター」として活動を開始しました。新木戸小に通う全ての子どもたちの安全、安心な学校生活が送れるように皆様のご協力よろしくお願ひいたします。

会長3年目を迎え、今年度は19名の役員で子どもサポーターの活動を推進していきます。できるだけ会員の皆様のご要望に応えられるようにしていければと思っていますので本年もよろしくお願ひいたします。

また5/28は会費の集金があります。担任から大きめの封筒をお子さんに渡していますので、封筒に3000円(入会世帯)と必要事項記入いただき当日担任に提出ください。入会する、しないにかかわらず、封筒は全世帯が提出となります。封筒を紛失した家庭は担任に連絡ください。よろしくお願ひいたします。

新木戸小学校子どもサポーター(PTA)会長 高崎 哲矢

書面総会決議事項の結果について

回答総数 697票

会員予定総数 804世帯(A会員 755 教職員 49)

総会時点で今年度入会意思を示した世帯 681世帯

議事(1)令和5年度事業報告について 賛成 681 反対 0

議事(2)令和5年度決算報告・監査報告について 賛成 681 反対 0

議事(3)令和6年度事業計画(案)について 賛成 681 反対 0

議事(4)令和6年度予算(案)について 賛成 681 反対 0

議事(5)令和6年度役員(案)について 賛成 679 反対 2

議事(6) PTA規約改正について 賛成 679 反対 2

昨年と比べて書面総会時点での入会意思を示した会員が増加しました、活動へのご理解いただきありがとうございます。



会員の皆様からいただいたご意見について

今回の書面総会ならびに前回実施したアンケートのなかからお寄せいただいたご意見、質問を抜粋して回答します。原文を少し改変しておりますことをご了承ください

さくら連絡網はどのような経緯でPTA負担になったのか？PTA非会員も利益を享受しているとなると不公平感は無いですでしょうか。会費負担に応じたメリットがあると有難いです。

→さくら連絡網は2022年から教育DXとSDGsの一環で実証検証としてPTAが運用費用を負担する形で開始となりました。運用定着していることから実証検証はほぼ達成しており来年度について学校側と協議する予定です。非会員と会員で子どもたちに直接的な差をつけることはできませんが、会員が享受するメリットに関しては検討します。

会費は月払いをやめ、3000円一括払いに変更になったのか知りたい。

→転校で返金を希望される場合に、会費の精算において振込手数料の額のほうが返還額より多くなってしまうたり、転校世帯とのやり取りが多く発生し、会計担当の負荷が大きかったこともあり納入いただいた会費は返還しないこととしました。一方で転校がすでに決まっているなど理由があって3000円一括払いできない方は本部までご相談ください。

個人賛助会員はどのような人を想定して設置したのか

→これまでも賛助会員規定はありましたが、明確な規定になっていなかったのが今回整備しました。卒業生や卒業生の保護者、地域住民で活動に賛同いただける方が対象です

子どもたちが楽しく学校に通えるために。
教員が子どもたちに充実した教育ができるように。
保護者が子育ての悩みを抱え込まないように。

コロナによる各種規制も解除され、すべてを元に戻すのではなく、今の時代に即したPTA活動に変えていく必要があります。ただ、学校はまだアナログがたくさん残っていて、人の手が欠かせない部分も多々あります。今年度も“できるときに”“できる人が”“できることを”していければいいと思っています。活動に参加できなくても会費を払うだけでもサポートしていることになりまして、活動にたくさん参加いただいた方にはやはり相応のメリットも必要かと思っています。今年度もよろしくお願い致します。

会費の支払いは5月28日(火) 予備日6月3日(月)

封筒は入会する・しないにかかわらず全世帯提出となります。